

HA8000-bd/BD10X2

## ご使用上の制限事項

このたびは、日立エンタープライズサーバ HA8000-bd/BD10 をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

お買い求めいただいた HA8000-bd/BD10X2 の Windows Server プレインストールモデルにおいて、ご使用上の制限事項がございます。ご一読いただき運用くださいますようお願い申し上げます。

## イベントログについて

Windows Server® 2012 プレインストールモデルにて、サーバブレードに添付の『Product Recovery DVD』を使用して一括セットアップし直した場合、次の現象が発生する場合があります。

### 【現象】

サーバブレードで HDD / SSD の SMART エラーを検出した場合、Windows 上のイベントログに SMART エラーの情報が正しく記録されない場合があります。

この現象の発生を回避するために、下記対策版の「bd ハードウェアモニタ」を適用してご使用ください。次のイベントが [ イベントビューアー ] の [ Windows ログ ] - [ アプリケーション(Application) ] に正しく記録されるようになります。

- ・ イベント ID : 48
- ・ ソース : Hardware\_Monitor
- ・ レベル : 情報
- ・ 説明 : ハードディスクの SMART エラーが発生しました。

# 対策方法

上記の現象の発生を回避するために、サーバブレードに添付の『ソリューション CD』から対策版の「bd ハードウェアモニタ」を適用してご使用ください。

本対策版モジュールは、工場出荷状態では適用済みです。『Product Recovery DVD』を使用して一括セットアップし直した場合に適用してください。

また、『Drivers DVD』に格納されている「bd ハードウェアモニタ」は使用しないでください。

## □ 「bd ハードウェアモニタ」のインストール

次の手順にしたがって対策版モジュールのインストールを行ってください。

イベントビューアーを開いている場合は、イベントビューアーのウィンドウを閉じてからインストールを実行してください。

- 1 サーバブレードの電源を入れ、管理者権限のあるユーザーでログオン / サインインします。
- 2 『ソリューション CD』を DVD ドライブに入れます。
- 3 エクスプローラーを起動し、“x:\HWMonitor” フォルダを開きます。  
x は DVD ドライブ名
- 4 “HWMINSTx64.bat” ファイルを右クリックし、メニューから [ 管理者として実行 ] をクリックします。  
[ コマンドプロンプト ] 画面が開き、[ bd ハードウェアモニタをインストールします。 ] が表示されます。  
[ ユーザーアカウント制御 ] 画面が表示された場合は、[ はい ] をクリックします。
- 5 [ Enter ] キーを押します。  
インストールが開始され、[ インストールが終了しました。 Enter キーを押して画面を閉じてください。 ] が表示されます。  
「OpenService failed. code=1060」とメッセージが表示される場合がありますが、インストールには問題ありません。
- 6 [ Enter ] キーを押します。  
[ コマンドプロンプト ] 画面が閉じます。

以上で、対策版モジュールのインストールは終了です。

---

# ネットワークの通信障害について

Windows Server ブレインストールモデルにて、サーバブレードに添付の『Product Recovery DVD』を使用して一括セットアップし直した場合、次の現象が発生する場合があります。

## 【現象】

リア LAN(LAN1 または LAN2)にネットワークの高負荷状態が発生すると、ごくまれにネットワーク通信ができなくなる場合があります。

この現象の発生を回避するために、下記「リア LAN ドライバ設定変更ツール」を適用してご使用ください。

---

## 対策方法

上記の現象の発生を回避するために、サーバブレードに添付の『ソリューション CD』から「リア LAN ドライバ設定変更ツール」を適用してご使用ください。

本対策は、工場出荷状態では適用済みです。『Product Recovery DVD』を使用して一括セットアップし直した場合に適用してください。

### □ 「リア LAN ドライバ設定変更ツール」の適用

次の手順にしたがってツールの適用を行ってください。

- 1 サーバブレードの電源を入れ、管理者権限のあるユーザーでログオン / サインインします。
- 2 『ソリューション CD』を DVD ドライブに入れます。
- 3 エクスプローラーを起動し、“x:\%RecRingSize” フォルダを開きます。  
x は DVD ドライブ名
- 4 “SetRecRingSize.exe” ファイルを右クリックし、メニューから [ 管理者として実行 ] をクリックします。  
[ LAN1/LAN2 のレジストリ設定を行います。実行しますか? ] 画面が表示されます。  
[ ユーザーアカウント制御 ] 画面が表示された場合は、[ はい ] をクリックします。
- 5 [ はい ] をクリックします。  
ツールの実行が開始され、[ レジストリの設定が完了しました。Windows を再起動してください。 ] 画面が表示されます。
- 6 [ OK ] をクリックし、Windows を再起動してください。

以上で、ツールの適用は終了です。